

## 聴覚障害者との会話支援アプリ「SpeechCanvas for Biz」 ～ 日常業務におけるコミュニケーションのバリアフリーを推進 ～

株式会社フィート（代表取締役：奥山 美雪）は、日常業務において健聴者と聴覚障害者の会話を音声と筆談で支援する法人向けアプリケーション「SpeechCanvas for Biz（スピーチキャンバス フォービズ）」（iOS版）を提供します。

「SpeechCanvas」は、国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT、理事長：徳田 英幸）が、同機構の所有する“話した言葉”を次々とふりがな付きで“文字”に変換する高精度音声認識技術に基づき、スマートフォン向けに開発したアプリケーションです。2017年にフィートはNICTから技術移転を受け、ご利用者の生活の質が向上することを期待し、展示会や実証実験を通じて普及に努めてまいりました。

「SpeechCanvas for Biz」は、業務において安心・安全にアプリケーションをお使いいただくために『システムの信頼性・安全性』に配慮した特長を有します。情報セキュリティの一環として、アプリ利用時のユーザーデータを保存しないことのほか情報漏洩リスク対策を強化しました。また、業務上のコミュニケーションの質を高めるために、利用者の要望に応じた『カスタマイズ対応』が可能な特長を有しています。カスタマイズの一環として、音声認識エンジンの辞書にお客様の業務特有の固有名詞が登録できるようになりました。二つの特長により、業務においてプライバシーや専門性など会話の内容を選ばずに利用でき、さらに、ご契約者への運用サービスにより、安心して日々の業務でご利用いただけます。

昨今、人と人との会話の距離を一定に保つ「新しい生活様式」への変化に伴い、多様なコミュニケーション手段が求められています。株式会社フィートは、「SpeechCanvas for Biz」の提供により、聴覚障害者雇用企業、自治体、教育機関、及び、商業施設などにおけるコミュニケーションのバリアフリーを推進し、コミュニケーションの質が向上することで、業務の効率が高まることを期待しています。

### 【背景】

「SpeechCanvas」は、NICTが研究開発に取り組む“音声”を“文字”に変換する音声認識技術を使って、生活のさまざまなシーンで聴覚障害者と健聴者との会話をサポートするスマートフォン向けに開発されたアプリケーションです。連続して話した言葉が次々と画面上にふりがな付きで文字となり、画面をなぞれば絵や文字がかけます。操作がシンプルでどなたでも簡単に使え、漢字が苦手な方とのコミュニケーションも安心です。

2017年にNICTから「SpeechCanvas」に係る技術移転を受けたフィートはiOS版およびAndroid版を提供し、ダウンロード総数は6.8万回（2020年5月時点）と多くの方にご利用いただきました。聴覚障害者やご家族の日常生活だけでなく、聴覚障害者雇用企業の会議、自治体や鉄道の窓口、および聾学校の授業や大学の講義などの日常業務において、聴覚障害者らとのコミュニケーションのために広く活用されてきました。

近年、業務におけるコミュニケーションのバリアフリーへの関心が高まり、2020年6月、フィートは、デザインも新たに法人向けに強化した業務用アプリケーション「SpeechCanvas for Biz」(iOS版)を提供することと致しました。

### 【「SpeechCanvas for Biz」について】

「SpeechCanvas for Biz」は、業務上のコミュニケーションの質を高めるため、操作しやすいユーザーインターフェースデザインの上に、①『システムの信頼性・安全性』、及び、②利用者の要望に応じた『カスタマイズ対応』に配慮した特長を有しています。

#### ①『システムの信頼性・安全性』

アプリの利用時、ネットワーク型の音声認識技術を使用する場合には、発話音声などの個人情報を含んだユーザーデータがサーバーへ送信されますが、これらのユーザーデータは音声認識処理後ただちに破棄されます。データがサーバーに保存されることや、再利用されることがないため、情報の機密性が担保されます。併せて最新のウイルス対策ソフトを導入し、情報漏洩の脅威に対する対策を強化しています。さらに、ユーザーIDによる認証機能をアプリに導入することで利用端末は管理され、正規ユーザー以外のシステムへのアクセスは制限されています。

#### ②『カスタマイズ対応』(固有名詞登録)

「SpeechCanvas for Biz」は、聴覚障害者らの日常生活に必要な共通の会話辞書に加え、ユーザーID毎に特有の固有名詞が登録できるようになりました。また、複数のユーザーIDを使い分けることで、登録した固有名詞の辞書を切り替えることも可能です。業務毎の専門性の高い会話も可能となり、コミュニケーションの幅が広がります。

### ご利用が期待される場面

- 「聴覚障害者雇用企業」：日常業務上の会話や業務特有の固有名詞を使った会議
- 「自治体などの窓口業務」：筆談ボードを設置している手続きの時間をより短縮したい窓口
- 「教育機関」 豊学校や大学など：生徒とのプライバシーに係る面談を含む学校生活におけるコミュニケーション全般。また、医療関連用語を含む医学部等での講義や、各学部の窓口対応。
- 「商業施設」：聴覚障害者の日常生活におけるショッピングなどでのコミュニケーション

上記の様に「SpeechCanvas for Biz」は、業務における聴覚障害者とのコミュニケーションに必要な機能を備えることで利便性は向上し、幅広い場面での利用ができるようになりました。さらに、ご契約者への運用サービスを充実させ、オンラインセミナーやシステム構築などのコンサルティングにより、日々の業務を止めることの無いよう安心してご利用いただけます。

昨今、人と人との会話の距離を一定に保った「新たな生活様式」が日常となり、業務全般においては会話の質と効率の向上の他に、コミュニケーション手段の多様化が求められています。「SpeechCanvas for Biz」と外付けマイクを使えば業務の範囲が広がります。

株式会社フィートは、「SpeechCanvas for Biz」の提供により、聴覚障害者雇用企業、自治体窓口業務、教育機関、および商業施設のほか活用範囲を広げ、コミュニケーションのバリアフリーを推進し、業務におけるコミュニケーションの質と業務の効率が向上することを期待しています。今後も「SpeechCanvas for Biz」を日常業務で活用するお客様の声に耳を傾け、ご利用者と聴覚障害者らのコミュニケーションの質が向上するように機能の進化とサービスの向上に努めてまいります。

「SpeechCanvas for Biz」のご利用にあたって

- ◆ 「SpeechCanvas for Biz」 アプリサポートページ <https://www.speechcanvas.jp/>
- ◆ < 「SpeechCanvas for Biz」のご利用イメージと特長的な機能 >

聴覚障害者雇用企業、公的機関窓口、教育機関、商業施設など  
音声と筆談で会話を支援

SpeechCanvas<sup>®</sup>  
スピーチキャンバス フォービズ

高精度な音声認識技術  
NICT 国立情報学研究所 情報通信研究機構  
National Institute of Information and Communications Technology

<特徴>  
 ・音声と筆談で、会話が滑らか  
 ・指やペンで絵や文字がかける  
 ・話した言葉が次々とふりがな付きで文字に  
 ・定型文や画像をお気に入り登録  
 ・カスタマイズ（固有名詞登録）  
 ・システムの信頼性・安全性

公的機関窓口

店頭接客

聴覚障害者雇用教育

声が次々に文字に『筆談のみと比べて会話時間が短縮』

新規加入であれば国民年金被保険者証資格取得届書に記入してください。  
 音声入力：ふりがな付き  
 手書き入力：画像も可

誰でも簡単操作

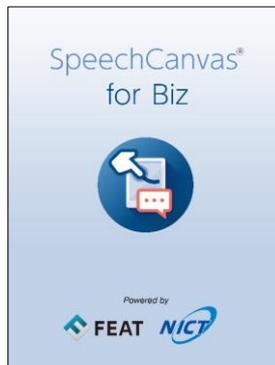
<提供>  
FEAT

スピーチキャンバス 検索 <https://www.speechcanvas.jp>

< 「SpeechCanvas for Biz」 スクリーンショット >



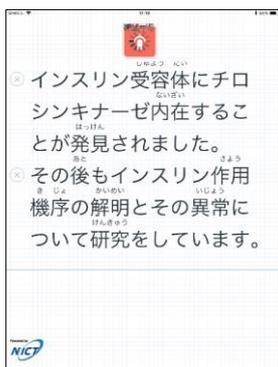
アプリアイコン



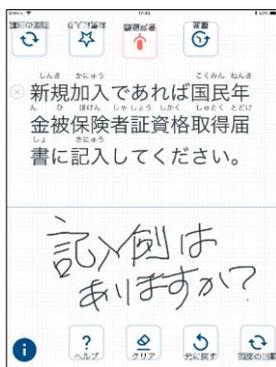
起動画面



利用画面



連続音声認識中  
(例:企業・教育)



音声と筆談での会話  
(例:自治体窓口)



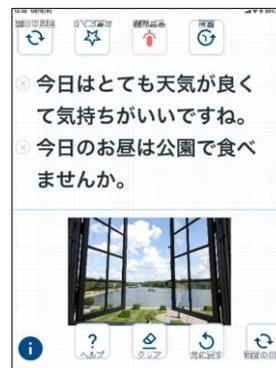
会話履歴機能



「お気に入り」登録



定型文の作成  
キーボード/音声入力



「お気に入り」を使った会話

#### 《会社概要》

商号： 株式会社フィート (英文名称: FEAT Limited)  
 所在地： 東京都新宿区大久保一丁目1番7号 高木ビル4F  
 代表者： 代表取締役 奥山美雪  
 設立： 平成17年4月15日  
 事業内容： 音声翻訳技術を利用した応用製品やサービスの開発と提供  
 URL: <https://www.feat-ltd.jp>

#### <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社フィート  
 東京都新宿区大久保1-1-7 高木ビル4F  
 Tel: 03-5287-7391 FAX: 03-3204-5984  
 E-mail: support-scbiz@speechcanvas.jp

- ・OSは、iOS 11.3以降 機種はiPhone、iPadシリーズに対応します。
- ・iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- ・iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- ・iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・Androidは、Google Inc.の商標又は登録商標です。
- ・SpeechCanvasは、国立研究開発法人情報通信研究機構の登録商標です。